

「新之助」生育速報 No. 4

平成30年6月28日
村上農業普及指導センター

1 生育調査ほ・実証ほにおける生育状況（6月28日現在）

生育概況

草丈:短 茎数:並 葉数:やや遅 葉色:やや濃

- 葉数がやや遅れているが、茎数は順調に確保されている。
- 草丈は短く、葉色はやや濃い、地域差がある。

新之助生育調査ほ・実証ほの調査結果(6月28日現在)

調査場所	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
関川村下関(関川)	5月15日	31	477	9.0	37.4
村上市牛屋(神林)	5月15日	35	629	9.7	38.9
村上市岩沢(朝日)	5月20日	34	553	9.7	38.2
平均	5月16日	33	553	9.5	38.2
指標値	5月15日	38	580	10.1	36.5
【参考:前年平均】	5月17日	31	515	9.4	38.1

2 今後の技術対策

当面の管理のポイント

◎中干し・溝切りの管理

- ・中干しを継続し、出穂の1か月前（7月15日頃）には終了する。
- ・中干し終了後は間断かん水とし、幼穂形成期以降は飽水管理とする。

◎いもち病対策

- ・BLASTAMでは6月13日と21日に、いもち病感染好適条件が出現した。また、当面は曇りや雨の日が多いと予想され、葉いもちの発生が懸念される。
- ・株を丁寧に観察し、病斑を確認した場合は直ちに粉・液剤で防除する。
- ・いもち病抵抗力増強のため、ケイ酸質資材を施用する。

◎カメムシ対策

- ・一斉に草刈りを行うとカメムシ類の密度抑制効果が高まる。必ず草刈り重点推進期間（6月30日（土）から7月16日（月・祝））中に農道・畦畔の草刈りを実施する。
- ・水田内のノビエやホタルイなどはできる限り抜き取る。